

ご飯のすばらしさ

広島市世帯町中学校 二年一組 浜川めい

七月二十七日。その日は夏休みにもかかわらず部活があつたのですぐおなががすいていました。昼前から家に帰り、すぐ昼ご飯を食べることにしました。昼ご飯は、あつあつのみそ汁、三角形のおにぎり、だしシソがたまりぷりかか、たさらうが、お母さんと妹と私で、急いで皿やコップを並べて、いただいたさます、と言いつつ、のどが乾いた。

私は、冷たいお茶をすぐに飲みました。冷たさが体にいきわたりました。いつもの倍くらいおいしかったです。そんな何げないことを考えていると、お母さんが妹と顔を見合せて、「今日のご飯いつもと違うんよ。何が違うか分かる？」と聞きました。普段のご飯と違いが分からず、ただおいしいとしが感じませんでした。答えを聞いてみると、妹が炊いた

ご飯らしいです。

「そんなの分かるかあ」

とっ「こみを入れると母と妹が笑い、私はこ

の家族の空気が好きだと思っました。そう思

いながらおにぎりを一口、もう一口と口をふ

くらませて食べました。ご飯の甘みがよく感

じられそうな気がするのでよくこの方法で食

べていきます。ある程度おにぎりを食べると、

あっあっのみそ汁で口の中の米を流しこみ、

最後はみそ汁の中におにぎりを入れてねこま

んまにして食べました。んんんがともおいし

いのです。妹は「まずいと言っていきますが、私

は卵かけご飯よりもおいしいと思っいます。お

弁当の冷めたご飯でも、あたたかいみそ汁が

あると、幸せな気持ちになります。冷たいご

飯が口の中でほろっとするのがとてもすきて

す。みそ汁を飲み終えると、サラダを食べる

ことにしました。サラダは家庭によって、使

う野菜が違っうと思っいますがお母さんがめん

どくどくがりやなので、レタスだけしか入って

いません。なので私はご飯をおかわりして、
レタスに包んで食べました。レタスのシャク
シヤクとした食感に、炊きたてのお米、そし
てサラダのドレッシングがよくマッチしてい
るともおいしいです。焼肉屋に行つた時も
お肉でご飯を包んで食べます。お肉のジュー
シーさと、焼き肉のタレがご飯に染みて、
すごくおいしかつたのを今でもよく覚えて
います。

私は、こんなにもおいしいご飯が食べられ
るところも幸せだと思います。昔は米不足で夕
イ米と日本の米がミックスされた、ブレンド
米というのがあつたとお母さんが言つていま
した。私が日常的に食べているお米が不足す
るなんて考えたこともなかつたので、今こう
して国産の安心安全なお米や、品種改良され
て、おいしいくなつたお米を食べれることはと
ても恵まれていゝるなと思ひました。世界には
お米すら食べれない人がまだたくさんいます
。食料が少しでも無駄にならないうように、感

謝して、残さず食べたいです。それにお米
は「肥料代、運送時の燃料代などで値上げし
ていると聞きました。なのでよりいっそう
を上げたいです。そしてこれからも感謝し
ながら家族で楽しく食事をしたいです。